

2006年4月24日

韓国への新築戸建注文住宅事業の進出について

住友林業株式会社（社長：矢野 龍、本社：東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 以下、当社）は、北米（シアトル）、中国（上海・大連）に続き、新たな海外住宅事業の進出先として韓国での新規住宅事業進出を平成18年3月31日付の取締役会にて決議しました。

これにより、日本・韓国の木材建材市場における戦略的提携パートナーの韓国大手建材メーカーである東和ホールディングス（英文社名：Dongwha Holdings、CEO：スン・ミョンホ、ガン・シンド 以下東和HD）との間で、共同出資による新築戸建注文住宅施工会社の設立を目的とした合併契約を本日付調印しましたので、お知らせいたします。

東和HDとは平成16年10月、両国における木材建材市場での戦略的提携のために覚書を締結しており、現在当社は東和HDの100%子会社である東和エンタープライズの発行済株式のうち10%を保有しています。

今回の住宅事業進出については約1年の間、両社でタスクフォースチームを構成し、韓国における住宅市場調査及び事業性検討作業を経ての設立調印となります。今後は本事業を通じ、韓国の戸建住宅業界の発展に貢献してまいります。

1. 韓国への住宅事業進出のねらい

当社は現在、「総合住生活関連事業をグローバルに展開する」ことを目的とし、環太平洋を中心に事業を推進しています。

現在、韓国政府の住宅政策は「量的拡大」と「質の向上」の両軸で展開しています。高層マンションを中心とした集合住宅が未だ主体ですが、住環境の多様化を促進する政策として、消費者の住環境のニーズに応える様々なタイプの住宅を供給する開発計画を打ち出しています。

政府が目指す住宅供給率（112%）を達成するには年間6万戸が不足している状況であり、特に首都圏では2005年から2010年にかけて6箇所に合計30万戸の大規模な新都市開発を計画・準備中で、既に大小48箇所の公的な団地開発をおこなっています。このなかでも戸建住宅用宅地の開発エリアは拡大傾向にあり、供給土壌は拡大することが予想されます。

また、消費者動向を見れば経済発展に伴う所得水準、生活水準が上昇による個性的で高品質な商品、「Well-being文化（健康、環境に配慮した生活スタイル）」の流行で健康志向商品へのニーズが高まっています。従来の高層マンション、RC・ブロック造中心の工法から、毎年戸数の増加している木造戸建住宅へのニーズ拡大が期待できます。

現在の韓国大手建設会社は事業規模が大きく、収益性の高い集合住宅開発を主に事業展開しており、戸建住宅市場は年間約5万戸（2001～2004年度住宅完工平均実績）と小規模且つ未成熟な段階であることから、戸建住宅を提供する業者の殆どが零細企業となっています。

以上から、当社は木造住宅メーカーとしていち早く同国の戸建住宅市場に参入し、これまで培ってきた「住友林業の家」の住宅事業ノウハウ・技術力・アフターサービスなどのお客様最優先主義を導入、独自のビジネスモデルを構築することで韓国戸建住宅業界におけるパイオニアの地位を確立できる可能性が高く、当社が重点育成事業に挙げている海外事業の新たな収益源になるとの判断に至り、進出いたします。

2. 設立予定の新会社概要

社 名 : 東和SFCハウジング株式会社（Dongwha SFC Housing、仮称）

設 立 : 2006年5月（予定）

資 本 金 : 50億KRW（約6億円、東和HD、当社それぞれ50%の出資となります。）

社 長 : ジョン・ユーホン (予定)
事業内容 : 木造戸建住宅の建築販売
所在地 : 韓国ソウル市カンナム区
従業員 : 11名 (平成18年度見込)

※当社派遣人員は常勤として役員は副社長兼CFOを1名、営業・販売などの企画担当者1名の計2名を予定しています。

■営業展開

- ・事業初期は首都圏 (ソウル市、インチョン市、京畿道) に集約し、2展示場1ショールーム体制にて受注活動を展開する。
- ・首都圏の南北に展示場を配し、建材メーカーが立ち並び、高所得者層が居住するカンナム地区に事務所とショールームを構える営業拠点の配置を行う。

■施工展開

- ・事業当初は当社の施工管理体制、施工技術の導入を図りながら2×4にて建築し、事業展開とともに木軸工法、ラーメン工法の導入を検討する。

■5年後の目標受注棟数、売上高

- ・2010年度 完工棟数/120棟 売上高/31,000百万KRW
- ・当社からの人員計画 (5ヵ年位)

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
合計	11	12	18	28	35

3. 東和HDの概要

社 名 : 東和ホールディングス (Dongwha Holdings)
創 業 : 1948年4月
C E O : スン・ミョンホ、カン・シンド
事業内容 : ホールディングカンパニー
売上高 : 254億ウォン (連結売上高: 3,573億ウォン/2004年)
従業員 : 59名 (参加企業全体で1,437名)

■東和HDは、1948年設立の韓国建材製造メーカーグループで、中核企業である東和エンタープライズは、韓国で第一号のMDF (中密度繊維板) 工場を立ち上げた他、リサイクル原材料を利用した、同国最大規模のパーティクルボード工場を保有。また、MDFを基材にしたラミネート・フローリングでも、国内トップシェアを有する等、先進的な技術を誇る韓国建材製造販売のリーディング企業の一つです。

東和HDは、韓国KOSDAC市場に上場しており、韓国内の子会社には、当社が出資している東和エンタープライズの他、大成木材、東和ケミカル、東和シマなどを保有。海外には、オーストラリア、マレーシア、米国、香港などに進出しており、グループ全体の昨年の連結売上高は、国内外を合わせ3,573億ウォン (2004年度) に上ります。



以上

<本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。>

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 佐野

TEL：03-3214-2270